

日野町がより便利に、より豊かに、より元気になる!

町民みんなで作る

いよいよはじまる! ヨレがウワザのチャンネル **Chひの**

平成 30 年 5 月 1 日から「チャンネルひの」本放送が開始されます。町民の皆さんが日野町をもっと知り、町に誇りを持ってもらえるようなチャンネルを目指します。

スタートは

5/1 火

113ch



ラインナップ
注目の放送内容を紹介

議会開催日

☑ 議会中継

日野町議会の模様を生中継で伝えます。リアルタイムで見られなくても再放送があるから安心です。



通常放送日

☑ 週刊ひのニュース

日野町の一週間の出来事を伝えるニュース番組です。役場の仕組みをはじめ、産業・観光・教育・健康・福祉など、日野町の「今」を伝えます。

☑ 文字放送

町からのお知らせを、見やすい文字放送で伝えます。

☑ 特別番組

町内で開催されるイベントを中心にお届けします。

☑ ライブカメラ

町役場屋上、クリーンセンターくぬぎの森屋上に設置したライブカメラから現在の町の様子をお届けします。そのほか、役場スタジオや町内各地からも随時情報を発信します。

☑ 緊急情報

災害発生や異常気象などの際に、テロップで緊急情報をお知らせします。

その他

▼深夜0時から午前6時の間は、文字放送のみとなります。

▼番組はパソコンやモバイルでも視聴できます。詳細は、決まり次第町のホームページでお知らせします。

▼このロゴの腕章やジャンパーを着用したスタッフが、地域に出かけ取材活動を行います。よろしくお願ひします。



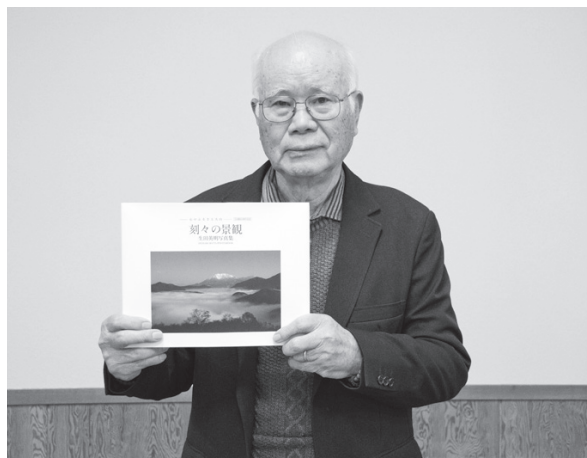
まちの話題を大募集中!

「チャンネルひの」では、町民参加の番組づくりを考えています。情報は、メールまたは電話でお寄せ下さい。メール: comtv@town.hino.tottori.jp / 電話: 0859-72-0331



季節の移ろい、時代の流れを感じて

生田英明さんが写真集を発行



表紙の明地峠の雲海に浮かぶ大山が目を引き

写真家の生田英明さん(根雨)が、3月19日、町役場を訪れ、写真集「刻々の景観〜心のふるさと大山〜」を寄贈しました。

この写真集には、生田さんが昭和40年代から今年1月まで撮影した写真が収められ、大山を中心に季節や人の移ろい、時代の流れを感じさせる場面が切り取られています。

「大山はみんなの心のよりどころ。この写真集で、郷土の誇りや情景を思い出してほしい」と生田さん。同写真集は、町図書館にも寄贈されています。あなたの心の中の大山を思い出してみたいかがでしょうか。

きずながが生んだ優秀賞

町民ミュージカルが優秀賞を受賞



受賞を喜ぶ実行委員会の田口さん(左)と長住康二さん

3月18日、米子市のガイナックスシアターで、第22回中海テレビ放送パブリックアクセスチャンネル(PAC)大賞表彰式が行われ、「日野町民ミュージカル」が優秀作品に選ばれました。これは、昨年1年間に中海テレビに投稿された動画など104作品の中から、グランプリを決定するもので、今年は「日野町民ミュージカル」のほか5作品が優秀賞を受賞しました。日野町民ミュージカル実行委員会の田口享さんは、「出演者の演技はもちろんのこと、衣装やセットなどの美しさも評価されたのでは。皆さんの努力のおかげです」と笑顔をみせていました。

エゴマでかなえた夢が漫画に

図書館で夢を実現しました大賞



「これからもエゴマを生かした地域おこしに取り組みたい」と齋藤さん

図書館を活用して商品開発などに成功した事例を表彰する「図書館で夢を実現しました大賞」の表彰式が、3月13日、倉吉市の倉吉交流プラザで開かれ、THA代表の齋藤茂雄さん(根雨)が優秀賞を受賞しました。

齋藤さんは、図書館を活用し、異業種であるエゴマの栽培をはじめ、エゴマ油などの商品化に取り組み、市場を開拓したことが評価されたものです。

なお、入賞者にはそのサクセスストーリーを漫画にしたユニークな副賞が贈られます。齋藤さんを題材にした作品は、鳥取県立図書館のホームページなどから見ることができます。

ふるさとのことば

～日野弁なんぞかんず～ 第57回

「滝山のKWAI-DAN」

地名が語る 日野の歴史⑥

4月、中菅の滝山公園ではツツジと桜の競演が見もので、行楽客も多く訪れます。

この滝山、タキヤマではなく、タキサンと読まれていま

すね。それなのに、公園奥の龍王滝の隣りに鎮座する神社は「瀧山」神社…?

おそらく、昔の人は龍王滝を親しみと畏敬の念を込めて「滝さん」と呼んでいたのではないのでしょうか。それが、「瀧山(滝山)」という地名と混同され、二つの読み方ができた、とも考えられます。

滝山といえば、「怪談」で名高い小泉八雲が妻・セツから聞いて著した「幽霊滝の伝説」でも有名ですね。

幽霊滝とは龍王滝のこと。お勝という若い女が神社の賽銭箱を盗んで戻ってくると、背負っていた赤ん坊の首が無くなっていたという、ホラー映画顔負けの物語です。

このお勝さん、実はお勝という名前ではなく、若いおかみさんという意味の「おかっさん」だったのでは、という説もあります。

協力：日野町歴史民俗資料館友の会